

尼崎市立歴史博物館第2回企画展

中世尼崎の武者伝説

中世の尼崎を舞台とする源義経、

秦武文、

豊臣秀吉の伝説を紹介します。

藏坊弁慶

三位中将資盛

左馬頭行盛



同時開催

尼いも復活物語

江戸時代後期頃に栽培が始まり、昭和20年代に絶滅した尼崎特産のさつまいも「尼いも」の歴史や復活のあゆみを紹介します。



(2021)
令和3年4月24日(土)～6月13日(日)

開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで) **入館無料**
休館日 月曜日、ただし5月3日(月・祝)は開館し、6日(木)が休館
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室・展示学習室



尼崎市立歴史博物館

AMAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY



〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2
電話 06-6489-9801(歴史博物館文化財担当)
電車・バス 阪神尼崎駅から南東へ徒歩約10分
自動車 産業道路開明橋から東へ500m

隣接する市立城内駐車場(有料)をご利用ください

https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/index.html

当館では新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。ご観覧の皆様のご協力をお願いいたします。また、感染の拡大状況によって、臨時休館や入場制限等を行う場合があります。



尼崎市立歴史博物館第2回企画展は豪華2本立て

3階企画展示室では・・・

中世尼崎の武者伝説

中世には源平合戦、南北朝内乱、戦国争乱という全国規模の戦乱が起こり、その影響は尼崎にも及びました。しばしば戦場となった尼崎はこれらの戦乱で活躍した武者にまつわる伝説の舞台となり後世に語り継がれていきます。中世の尼崎にゆかりの3人の武者、源義経、^{はたのたけぶん}秦武文、豊臣秀吉の伝説を紹介し、瀬戸内海有数の港湾都市として展開した中世の尼崎の歴史を振り返ります。



新曲図扇面 (尼崎市指定文化財)



(上) 国周 絵本太功記十段目光秀 (部分)
(左) 芳年 新形三十六怪撰 大物浦知盛出現

関連事業

担当学芸員による講座・展示解説を開催!

- 水曜歴史講座「中世尼崎の武者伝説」
6月9日(水)午後2時～〈会場:講座室〉
☞6月5日(土)から受付開始
- 展示解説
5月9日(日)、5月23日(日)、6月6日(日)
各日午後1時～〈会場:企画展示室〉
☞事前申込不要、直接会場へ

3階展示学習室では・・・

尼いも復活物語

「尼いも」は、江戸時代後期頃から尼崎南部で栽培されていた尼崎特産のさつまいもで、夏に出荷されるさつまいもとして珍重されました。昭和20年代に絶滅しましたが、平成13年(2001)に「尼いもクラブ」が結成され、尼いも復活の取り組みが始まり、現在では、市内の農家や小中学校などで復活した尼いもが栽培されています。尼いもの歴史や復活までのあゆみを紹介します。



尼いもの花



小学校での尼いもの学習 (左:苗植え付け、右:教室での学習)

関連事業

人形劇「尼いもタイムスリップ」を展示会場で常時上映します。尼崎にやってきた宇宙人がおかしな尼崎にタイムスリップ...さて尼いもは発見できたのでしょうか?

